

拝啓 今年も早や 9 月末、今年は 9 月も 20 日頃までは、夏のような日が続きました。お元気でお過ごしだったでしょうか。これからは、一年で一番気候の良い時期になります。いつもエンカウンターお読みいただきありがとうございます。

相沢良一先生の「黒潮の神学」の第 5 回をお送りします。今月号の各ページは、「黒潮の神学」上巻の第 3 講キリスト論の個所からの引用です。原文は 2 ~ 3 ページありますが、1 ページに収まるように、文章を選択しています。

私は、週 2 回、月曜日と木曜日は、会社に出勤し仕事をしていますが、それ以外の日は、たいてい自宅や大学図書館で、南原先生の研究をしています。

南原先生は、昭和 24 年 12 月にアメリカのワシントンに出張し、全米教育会議で、「日本における教育改革の理想」という題で、講演されます。坂田祐先生の『恩寵の生涯』という本のグラヴィアページに、アメリカ出張前、無教会の諸先生と一緒に撮った写真が出ていますが、日が書いてありませんでした。坂田祐先生の息子さんの坂田創さんに手紙で、坂田祐先生の日記を見て頂いて、この写真がいつのものか教えて頂きたいと問い合わせをしました。それは昭和 24 年 12 月 4 日(日)午後の会合で、出発の前の日の集まりでした。坂田先生のその日の日記のコピーが添えられていました。出席したのは、斎藤宗次郎、坂田祐、塚本虎二、大賀一郎、政池仁、石原兵永など、内村鑑三門下の主な人々でした。それらの人が日曜日の午後、南原先生の出張のミッションの成功を祈るために集まったのでした。南原先生は、祈禱を重んじる人でした。昭和 5 年に、内村鑑三先生の御病氣重い時、信徒に呼びかけて、祈禱会を毎週開いたのは南原先生でした。

9 月 19 日(日)午後、白山教会で、モーク先生、エルマー先生の記念会(9 月会)があり、出席しました。エルマー先生から、1 年間バイブル・クラスで教わりましたが、素晴らしい先生でした。エルマー先生が帰国に際し、私たちに下さった小冊子の抜き書きから、このエンカウンターは、始まりました。

エンカウンターをパソコン上で、読むことが出来るようになりました。

<http://encounter.agape.gr.jp/>

86 号から 97 号まで、ヒルティエ先生の「眠られぬ夜のために」から引用した号を追加して掲載しました。これから、折を見て、毎月過去のエンカウンターを追加して、掲載したいと思います。

暑い夏から急に涼しい秋へと、季節の変わり目、どうぞお身体ご自愛のほど祈り申し上げます。 敬具

平成 22 年 9 月 27 日

山口周三

エンカウターの読者各位